

令和元年度

柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合

財務諸表

柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合

1 はじめに

地方公共団体における公会計改革及び資産・債務改革の取り組みに向けて、平成18年8月に総務省から「地方公共団体における行政改革の更なる推進のための指針」が示され、財政健全化をフロー、ストック両面からの確に管理・評価するため、公会計制度の計画的な導入・整備が要請されているところです。

地方自治体の会計制度は、現金の収入や支出を記録する単式簿記による「現金主義会計」に基づいています。この「現金主義会計」は予算の適正・確実な執行という面では優れていますが、これまでの資産形成の状態や将来にわたる負担額といった点について把握しにくい面があります。その補完として、取り引きが発生した時点で記録を行う「発生主義会計」による財務書類を作成し、残存する資産価値や期間コスト及び将来負担の把握をした上で、資産・債務に関する適正な管理と情報開示を行う必要があります。

当組合においても、貸借対照表・行政コスト計算書・資金収支計算書・純資産変動計算書の財務4表を「統一的な基準」（「統一的な基準による地方公会計の整備促進について」（平成27年1月23日付総務大臣通知））に基づき作成し、公表するものです。

2 基準日

作成対象は、令和元年度とし、基準日は令和2年3月31日となります。

ただし、平成31年4月1日から令和元年5月31日までの出納整理期間の収支については、基準日までに終了したのものとして取り扱っています。

3 連結範囲

(1) 単体財務諸表では、以下の会計を対象としています。

一般会計

(2) 連結財務諸表では、以下の団体を対象としています。

千葉県市町村総合事務組合

4 財務4表

(1) 貸借対照表

貸借対照表は、会計年度末においてどれだけの資産を所有し、負債を追っているのかを明らかにするとともに、資産を取得するためにどのような財源（負債・純資産）で賄ってきたかをみることもできるものです。

(2) 行政コスト計算書

行政コスト計算書は、一会計期間中の行政活動のうち、人件費、物件費、補助金、扶助費など資産形成に結びつかない行政活動に係る経費と、その行政サービ

スの対価として得られた収入を対比したものです。

なお、経常収益には、純資産変動計算書で計上する市税や地方交付税、国・県支出金などについては、行政コスト計算書では計上しません。

(3) 純資産変動計算書

純資産変動計算書は、貸借対照表の純資産の部に計上されている額が、一会計期間中にどのように増減したのかを表したものです。

(4) 資金収支計算書

資金収支計算書は、一会計年度中にどのような行政活動に資金が充てられたのか、3つの区分（経常的収支、資本的収支、財務的収支）に分けて収支を表したものです

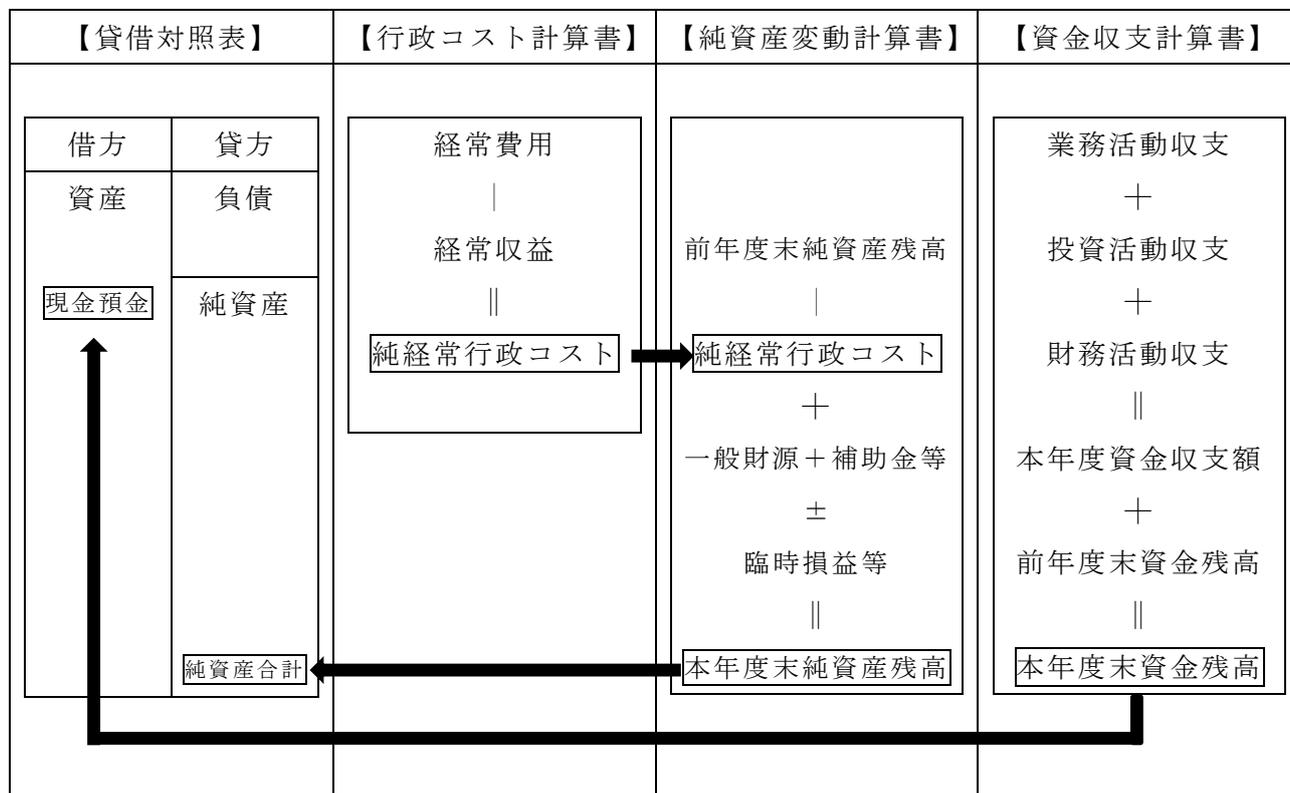
会計年度における部門ごとの現金収支を見ることができます。

(5) 財務4表のイメージ

財務書類4表は下図のとおり、矢印で結んだ項目の数値が一致する*ことで相互に関連しています。

* 四捨五入の関係で一致しないこともあります。

財務4表の関連



5 柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合一般会計

貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
[資産の部]		[負債の部]	
固定資産	4,035,960,507	固定負債	668,178,351
有形固定資産	3,972,885,628	地方債	668,178,351
事業用資産	3,944,092,255	長期未払金	-
土地	1,236,081,310	退職手当引当金	-
立木竹	-	損失補償等引当金	-
建物	16,240,790,424	その他	-
建物減価償却累計額	△ 13,567,044,856	流動負債	190,952,621
工作物	274,607,299	1年内償還予定地方債	140,688,695
工作物減価償却累計額	△ 240,341,922	未払金	33,091,926
船舶	-	未払費用	-
船舶減価償却累計額	-	前受金	-
浮標等	-	前受収益	-
浮標等減価償却累計額	-	賞与等引当金	17,172,000
航空機	-	預り金	-
航空機減価償却累計額	-	その他	-
その他	-	負債合計	859,130,972
その他減価償却累計額	-	[純資産の部]	
建設仮勘定	-	固定資産等形成分	4,194,179,512
インフラ資産	-	余剰分(不足分)	△ 748,166,018
土地	-		
立木竹	-		
建物	-		
建物減価償却累計額	-		
工作物	-		
工作物減価償却累計額	-		
その他	-		
その他減価償却累計額	-		
建設仮勘定	-		
物品	59,438,194		
物品減価償却累計額	△ 30,644,821		
無形固定資産	-		
ソフトウェア	-		
その他	-		
投資その他の資産	63,074,879		
投資及び出資金	-		
有価証券	-		
出資金	-		
その他	-		
投資損失引当金	-		
長期延滞債権	-		
長期貸付金	-		
基金	26,883,999		
減債基金	-		
その他	26,883,999		
その他	36,190,880		
徴収不能引当金	-		
流動資産	269,183,959		
現金預金	108,821,802		
未収金	2,143,152		
短期貸付金	-		
基金	158,219,005		
財政調整基金	158,219,005		
減債基金	-		
棚卸資産	-		
その他	-		
徴収不能引当金	-		
資産合計	4,305,144,466	純資産合計	3,446,013,494
		負債及び純資産合計	4,305,144,466

行政コスト計算書

自 平成31年 4月 1日

至 令和 2年 3月31日

柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合

(単位：円)

科 目	金 額
経常費用	3,051,954,086
業務費用	3,037,859,397
人件費	207,471,232
職員給与費	189,152,391
賞与等引当金繰入額	17,172,000
退職手当引当金繰入額	-
その他	1,146,841
物件費等	2,796,100,501
物件費	2,018,404,391
維持補修費	594,336,257
減価償却費	183,359,853
その他	-
その他の業務費用	34,287,664
支払利息	1,195,738
徴収不能引当金繰入額	-
その他	33,091,926
移転費用	14,094,689
補助金等	7,163,332
社会保障給付	-
他会計への繰出金	-
その他	6,931,357
経常収益	369,745,877
使用料及び手数料	295,699,847
その他	74,046,030
純 経 常 行 政 コ ス ト	2,682,208,209
臨時損失	-
災害復旧事業費	-
資産除売却損	-
投資損失引当金繰入額	-
損失補償等引当金繰入額	-
その他	-
臨時利益	-
資産売却益	-
その他	-
純 行 政 コ ス ト	2,682,208,209

純資産変動計算書

自 平成31年 4月 1日

至 令和 2年 3月31日

柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合

(単位：円)

科 目	合 計	固定資産等形成分	
		固定資産等形成分	余剰分（不足分）
前年度末純資産残高	3,480,218,685	4,292,238,744	△ 812,020,059
純行政コスト（△）	△ 2,682,208,209		△ 2,682,208,209
財源	2,660,382,000		2,660,382,000
税収等	2,648,141,000		2,648,141,000
国県等補助金	12,241,000		12,241,000
本年度差額	△ 21,826,209		△ 21,826,209
固定資産等の変動（内部変動）		△ 85,680,250	85,680,250
有形固定資産等の増加		52,366,782	△ 52,366,782
有形固定資産等の減少		△ 183,359,853	183,359,853
貸付金・基金等の増加		81,836,821	△ 81,836,821
貸付金・基金等の減少		△ 36,524,000	36,524,000
資産評価差額	-	-	
無償所管換等	△ 12,378,982	△ 12,378,982	
その他	-	-	-
本年度純資産変動額	△ 34,205,191	△ 98,059,232	63,854,041
本年度末純資産残高	3,446,013,494	4,194,179,512	△ 748,166,018

資金収支計算書

自 平成31年 4月 1日

至 令和 2年 3月31日

柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合

(単位：円)

科 目	金 額
[業務活動収支]	
業務支出	2,835,136,307
業務費用支出	2,827,972,975
人件費支出	207,105,232
物件費等支出	2,612,740,648
支払利息支出	1,195,738
その他の支出	6,931,357
移転費用支出	7,163,332
補助金等支出	7,163,332
社会保障給付支出	-
他会計への繰出支出	-
その他の支出	-
業務収入	3,013,446,504
税込等収入	2,648,141,000
国県等補助金収入	12,241,000
使用料及び手数料収入	293,556,695
その他の収入	59,507,809
臨時支出	-
災害復旧事業費支出	-
その他の支出	-
臨時収入	-
業務活動収支	178,310,197
[投資活動収支]	
投資活動支出	119,665,382
公共施設等整備費支出	52,366,782
基金積立金支出	67,298,600
投資及び出資金支出	-
貸付金支出	-
その他の支出	-
投資活動収入	36,524,000
国県等補助金収入	-
基金取崩収入	36,524,000
貸付金元金回収収入	-
資産売却収入	-
その他の収入	-
投資活動収支	△ 83,141,382
[財務活動収支]	
財務活動支出	140,497,090
地方債償還支出	140,497,090
その他の支出	-
財務活動収入	13,500,000
地方債発行収入	13,500,000
その他の収入	-
財務活動収支	△ 126,997,090
本年度資金収支額	△ 31,828,275
前年度末資金残高	140,650,077
本年度末資金残高	108,821,802

前年度末歳計外現金残高	-
本年度歳計外現金増減額	-
本年度末歳計外現金残高	-
本年度末現金預金残高	108,821,802

6 連結財務諸表

連結貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
[資産の部]		[負債の部]	
固定資産	4,248,958,387	固定負債	881,176,231
有形固定資産	3,972,885,628	地方債	668,178,351
事業用資産	3,944,092,255	長期未払金	-
土地	1,236,081,310	退職手当引当金	212,997,880
立木竹	-	損失補償等引当金	-
建物	16,240,790,424	その他	-
建物減価償却累計額	△ 13,567,044,856	流動負債	190,952,621
工作物	274,607,299	1年内償還予定地方債	140,688,695
工作物減価償却累計額	△ 240,341,922	未払金	33,091,926
船舶	-	未払費用	-
船舶減価償却累計額	-	前受金	-
浮標等	-	前受収益	-
浮標等減価償却累計額	-	賞与等引当金	17,172,000
航空機	-	預り金	-
航空機減価償却累計額	-	その他	-
その他	-	負債合計	1,072,128,852
その他減価償却累計額	-	[純資産の部]	
建設仮勘定	-	固定資産等形成分	4,407,177,392
インフラ資産	-	余剰分(不足分)	△ 961,163,898
土地	-		
立木竹	-		
建物	-		
建物減価償却累計額	-		
工作物	-		
工作物減価償却累計額	-		
その他	-		
その他減価償却累計額	-		
建設仮勘定	-		
物品	59,438,194		
物品減価償却累計額	△ 30,644,821		
無形固定資産	-		
ソフトウェア	-		
その他	-		
投資その他の資産	276,072,759		
投資及び出資金	-		
有価証券	-		
出資金	-		
その他	-		
投資損失引当金	-		
長期延滞債権	-		
長期貸付金	-		
基金	239,881,879		
減債基金	-		
その他	239,881,879		
その他	36,190,880		
徴収不能引当金	-		
流動資産	269,183,959		
現金預金	108,821,802		
未収金	2,143,152		
短期貸付金	-		
基金	158,219,005		
財政調整基金	158,219,005		
減債基金	-		
棚卸資産	-		
その他	-		
徴収不能引当金	-		
資産合計	4,518,142,346	純資産合計	3,446,013,494
		負債及び純資産合計	4,518,142,346

連結行政コスト計算書

自 平成31年 4月 1日

至 令和 2年 3月31日

柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合

(単位：円)

科 目	金 額
経常費用	3,051,954,086
業務費用	3,037,859,397
人件費	207,471,232
職員給与費	189,152,391
賞与等引当金繰入額	17,172,000
退職手当引当金繰入額	-
その他	1,146,841
物件費等	2,796,100,501
物件費	2,018,404,391
維持補修費	594,336,257
減価償却費	183,359,853
その他	-
その他の業務費用	34,287,664
支払利息	1,195,738
徴収不能引当金繰入額	-
その他	33,091,926
移転費用	14,094,689
補助金等	7,163,332
社会保障給付	-
他会計への繰出金	-
その他	6,931,357
経常収益	369,745,877
使用料及び手数料	295,699,847
その他	74,046,030
純 経 常 行 政 コ ス ト	2,682,208,209
臨時損失	-
災害復旧事業費	-
資産除売却損	-
投資損失引当金繰入額	-
損失補償等引当金繰入額	-
その他	-
臨時利益	-
資産売却益	-
その他	-
純 行 政 コ ス ト	2,682,208,209

連結純資産変動計算書

自 平成31年 4月 1日

至 令和 2年 3月31日

柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合

(単位：円)

科 目	合 計	固定資産等形成分	
		固定資産等形成分	余剰分（不足分）
前年度末純資産残高	3,480,218,685	4,498,808,403	△ 1,018,589,718
純行政コスト（△）	△ 2,682,208,209		△ 2,682,208,209
財源	2,660,382,000		2,660,382,000
税収等	2,648,141,000		2,648,141,000
国県等補助金	12,241,000		12,241,000
本年度差額	△ 21,826,209		△ 21,826,209
固定資産等の変動（内部変動）		△ 79,252,029	79,252,029
有形固定資産等の増加		52,366,782	△ 52,366,782
有形固定資産等の減少		△ 183,359,853	183,359,853
貸付金・基金等の増加		88,265,042	△ 88,265,042
貸付金・基金等の減少		△ 36,524,000	36,524,000
資産評価差額	-	-	
無償所管換等	△ 12,378,982	△ 12,378,982	
比例連結割合変更に伴う差額	-	-	-
その他	-	-	-
本年度純資産変動額	△ 34,205,191	△ 91,631,011	57,425,820
本年度末純資産残高	3,446,013,494	4,407,177,392	△ 961,163,898

連結資金収支計算書

自 平成31年 4月 1日

至 令和 2年 3月31日

柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合

(単位：円)

科 目	金 額
[業務活動収支]	
業務支出	2,835,136,307
業務費用支出	2,827,972,975
人件費支出	207,105,232
物件費等支出	2,612,740,648
支払利息支出	1,195,738
その他の支出	6,931,357
移転費用支出	7,163,332
補助金等支出	7,163,332
社会保障給付支出	-
他会計への繰出支出	-
その他の支出	-
業務収入	3,013,446,504
税収等収入	2,648,141,000
国県等補助金収入	12,241,000
使用料及び手数料収入	293,556,695
その他の収入	59,507,809
臨時支出	-
災害復旧事業費支出	-
その他の支出	-
臨時収入	-
業務活動収支	178,310,197
[投資活動収支]	
投資活動支出	119,665,382
公共施設等整備費支出	52,366,782
基金積立金支出	67,298,600
投資及び出資金支出	-
貸付金支出	-
その他の支出	-
投資活動収入	36,524,000
国県等補助金収入	-
基金取崩収入	36,524,000
貸付金元金回収収入	-
資産売却収入	-
その他の収入	-
投資活動収支	△ 83,141,382
[財務活動収支]	
財務活動支出	140,497,090
地方債償還支出	140,497,090
その他の支出	-
財務活動収入	13,500,000
地方債発行収入	13,500,000
その他の収入	-
財務活動収支	△ 126,997,090
本年度資金収支額	△ 31,828,275
前年度末資金残高	140,646,996
比例連結割合変更に伴う差額	3,081
本年度末資金残高	108,821,802
前年度末歳計外現金残高	-
本年度歳計外現金増減額	-
本年度末歳計外現金残高	-
本年度末現金預金残高	108,821,802

7 財務4表（柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合一般会計）による主な財務分析

（1）資産形成度

・歳入額対資産比率

$$\frac{\text{「貸借対照表」資産合計}}{\text{「資金収支計算書」各収入合計+期首歳計現金残高}}$$

歳入総額に対する公共資産の比率を計算することにより、公共資産の形成に何円分の歳入が充当されてきたのかを把握することができます。

平均的な値としては、3.0から7.0とされており、比率が高くなれば資産の整備に重点を置いてきたことを表します。

単位：年

	平成30年度	令和元年度
歳入額対資産比率	1.41	1.35

・資産老朽化比率

$$\frac{\text{減価償却累計額}}{\text{有形固定資産合計-土地等の非償却資産+減価償却累計額}} \times 100$$

償却資産の取得価格に対する減価償却累計額の割合を算出することにより、耐用年数に対して、償却資産の取得から、どの程度経過しているのかを把握することができます。

平均的な値としては、35%から50%とされています。

単位：%

	平成30年度	令和元年度
資産老朽化比率	82.39	83.49

（2）世代間公平性

・純資産比率

$$\text{純資産合計} \div \text{資産合計} \times 100$$

純資産の減少は、現世代が将来世代にとっても利用可能であった資源を費消して便益を享受する一方で、将来世代に負担が先送りされたことを意味し、逆に、純資産の増加は、現世代が自らの負担によって将来世代も利用可能な資源を蓄積したことを意味すると捉えることもできます。平均的な値は50%から90%とされています。

単位：％

	平成30年度	令和元年度
純資産比率	78.51	80.04

・将来世代負担比率

$$\text{地方債} \div \text{資産合計} \times 100$$

社会資本等について将来の償還等が必要な負債による形成割合（公共資産等形成充当負債の割合）を算出することにより、社会資本等形成に係る将来世代の負担の比重を把握することができます。平均的な値は15％から40％とされています。

単位：％

	平成30年度	令和元年度
将来世代負担比率	22.74	20.36

（3）持続可能性

・債務償還可能年数

$$\frac{\text{将来負担額} - \text{充当可能基金残高}}{\text{業務収入等} - \text{業務支出}}$$

実質債務（地方債残高等から充当可能基金等を控除した実質的な債務）が償還財源上限額（資金収支計算書における業務活動収支の黒字分）の何年分あるかを示す指標で、債務償還能力は、債務償還可能年数が短いほど高く、長いほど低いといえます。平均的な値は3年～9年とされています。

単位：年

	平成30年度	令和元年度
債務償還可能年数	16.84	4.54

（4）自律性

・受益者負担比率

$$\text{経常収益} \div \text{経常費用} \times 100$$

自治体のコストのうち、行政サービスの受益者が直接的に負担する割合を示したものです。行政コスト計算書における経常収益は、いわゆる受益者負担の金額であるため、経常収益の行政コストに対する割合を求めることにより、算出することができます。

平均的な値としては、2.0%から8.0%とされています。

単位：%

	平成30年度	令和元年度
受益者負担比率	10.59	12.12